

パブリックコメントの結果

案 の 名 称	「健康たいとう21推進計画（第二次後期計画）」中間のまとめ		
意見募集期間	平成29年12月18日（月）～平成30年1月10日（水）		
意見受付件数	5 人	8 件	
提出方法の内訳	郵送 0 人	ファクシミリ 2 人	2 件
	電子メール 3 人	6 件	持参 0 人

提出された意見と区の考え方

	項 目	意 見	区 の 考 え 方 (修正がある場合は、その内容)
1	計画全般について	健康づくり計画に食育と自殺対策の計画も入っていて、効率的なつくりになっていると思います。計画がまとまっているのは、見る側にとっても、コスト的にも良いと思います。	健康たいとう21推進計画と食育や自殺予防対策の計画は密接に関連しており、区民の健康づくりの支援に向け、今後も一体的に計画を進めていきます。
2	健康づくりについて	区有施設について、高齢者の社会参加への促進につながる活動には、使用料を軽減してほしい。施設の使用料がボランティアによる自由活動や体操、シニアクラブなどへの参加者募集のネックになっています。	<p>(参照：本文 60 ページ)</p> <p>高齢者の社会参加への促進は、健康づくりや介護予防の観点からも重要な取り組みです。</p> <p>現在、区有施設の使用料軽減については、社会教育登録団体やシニアクラブ等に対し、活動内容に応じて使用料の減額・免除の対象としているところです。</p> <p>今後とも高齢者の社会参加の促進を図り、いただいたご意見につきましては参考とさせていただきます。</p>
3	健康づくりについて	台東区では、働き盛りの30歳代から50歳代の区民の運動する習慣の割合が低い。スポーツに気軽に触れられるよう、下町の地域特性や東京オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに取り組みを進めてほしい。	<p>(参照：本文 30 ページ)</p> <p>働き盛り世代はスポーツに関心はあるものの、日常的にスポーツをする時間がない人が多い状況です。</p> <p>そのため、気軽にスポーツに触れることができるスポーツイベントや親子で参加できる教室などを実施しています。また、区で盛んに行われているラジオ体操を広め、運動習慣を身に付ける取り組みを進めています。</p> <p>今後も引き続き、働きながらでも気軽に運動ができる環境づくりに取り組んでいきます。</p>

	項目	意見	区 の 考 え 方 (修正がある場合は、その内容)
4	健康づくりについて	個人での健康づくり、仲間作りを求めていくことはなかなか難しい。行政による自主的健康づくりのきっかけ作りサポートを今まで以上に望みます。	(参照：本文 44 ページ) 区では、これまでも健康推進委員などを通して、自主的な健康づくりの支援を推進してきました。 今後も引き続き、高齢者をはじめ、すべての区民の自主的な健康づくりをサポートできるよう取り組んでいきます。
5	受動喫煙防止対策について	受動喫煙防止対策において、加熱式タバコの有害性に関しては議論があるようだが、紙タバコより副流煙が少ないのは確かなので、紙タバコから加熱式タバコへの誘導も検討すべきではないか。	(参照：本文 34 ページ) ご指摘の通り、加熱式タバコの有害性や取り扱いについては様々な意見があり、区としては今後の厚生労働省や東京都の方向性も踏まえた上で、対応を検討していきます。
6	食育の推進について	「VI.食育の推進 3.食の循環や環境を意識した食育の推進について」の区民一人ひとりの取り組みで、「外食では、食べ残しのないよう配慮しましょう。」となっているが、健康を害しても、無理に食べないといけないと解釈されてしまう。 より具体的に「食べられる量だけ注文するようにしましょう」「できるだけ食べ残しを減らすよう配慮しましょう」「付け合せの野菜などもできるだけ残さずに食べましょう」としてはどうか。	(参照：本文129ページ) いただいたご意見を踏まえ、129ページの区民一人ひとりの取り組みの記載を見直し、「食べられる量を考えて食事をしましょう」に文言を変更いたしました。
7	食育の推進について	食品ロス対策として、事業者にも食品ロスをできるだけ減らすような提供の仕方を求めるべきである。 例えば、大盛り無料となっていると、食べられるかわからなくてもとりあえず大盛りを注文ということになってしまう。	(参照：本文129ページ) 食品ロス対策を検討する上で、参考にさせていただきます。
8	食育の推進について	家庭だけでなく、外食の際にも手洗いの励行など、衛生面に気をつけることを、区民一人ひとりの取り組みに含めるべきである。	(参照：本文129ページ) いただいたご意見を踏まえ、129ページの区民一人ひとりの取り組みの記載を見直し、「調理や外食の際は、手洗いなど衛生面に気をつけましょう」に文言を変更いたしました。